

浜黒崎小学校のあり方協議会だより

令和5年11月発行

No.3

こんにちは！浜黒崎小学校のあり方協議会です。

令和5年10月10日(火)、浜黒崎地区センターにおいて第3回協議会を開催し、前回協議会で水橋地域の学校統合について講演いただいたことの振り返り、各団体に寄せられた意見や浜黒崎保育所で行ったアンケート結果の報告などを行いました。



◆講演のふりかえり(水橋地域の学校再編に学ぶ)◆

水橋地域では、令和元年11月に市教育委員会からの「市立小・中学校の将来のあり方について」の説明会を契機として、自治振興会やPTAなどで学校再編の議論を本格的に開始しました。令和2年に入り、地域の学校のあり方は地域住民が主体となって方向性を決定したいとの考えのもと、統合への合意形成に向けて協議を重ね、最終的に地域主導で統合するとの方針を決定されました。

こうした事例を参考に、この浜黒崎校区においても、市教育委員会からの説明やこれまで協議会で議論してきたことの進捗状況について報告を行う説明会を開催する方向で、早急に検討を進めることにしました。

◆各団体に寄せられたご意見◆

<「まつぼっくり子供会」利用者からの声>

- ・学校が統合されるのは嫌。小規模は小規模のよさがある。
- ・スクールバスが運行されるのであれば大丈夫。
- ・自分の子は小規模な学校のほうが合っている。
- ・少人数では競争心もないので、早急に統合したほうが良い。
- ・ずっと浜黒崎に住んでいるので、統合して学校がなくなるのは寂しい。

～浜黒崎小学校の統合について、ご意見をお聞かせください～

以下のいずれかの方法でご意見ください。どのようなご意見でも構いません。

方法①:各委員もしくは事務局までお電話ください！！

方法②:右記、QRコードのご意見フォームからご意見ください！！

ご意見フォームはこちらから

方法③:浜黒崎地区センターに目安箱が設置されていますので、ご意見を投書してください！！



◆浜黒崎保育所保護者アンケート結果◆

アンケート概要

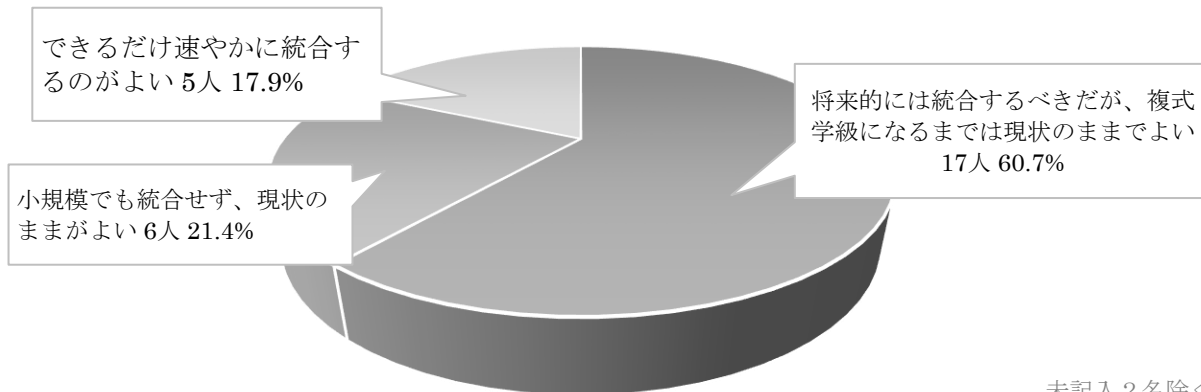
実施主体 浜黒崎保育所保護者会

対象者 浜黒崎保育所園児の保護者60名

実施期間 令和5年8月21日～31日

回答数(率) 30名(50.0%) ※浜黒崎小学校区外の園児保護者の回答含む

問 浜黒崎小学校が統合することについて



問 前問の回答を選んだ理由について(一部抜粋)

「小規模でも統合せず、現状のままがよい」を選んだ理由

- ・少ない人数でも、一人ひとり見てもらえるから。
- ・地域の方との連携がなくなるのは寂しい。

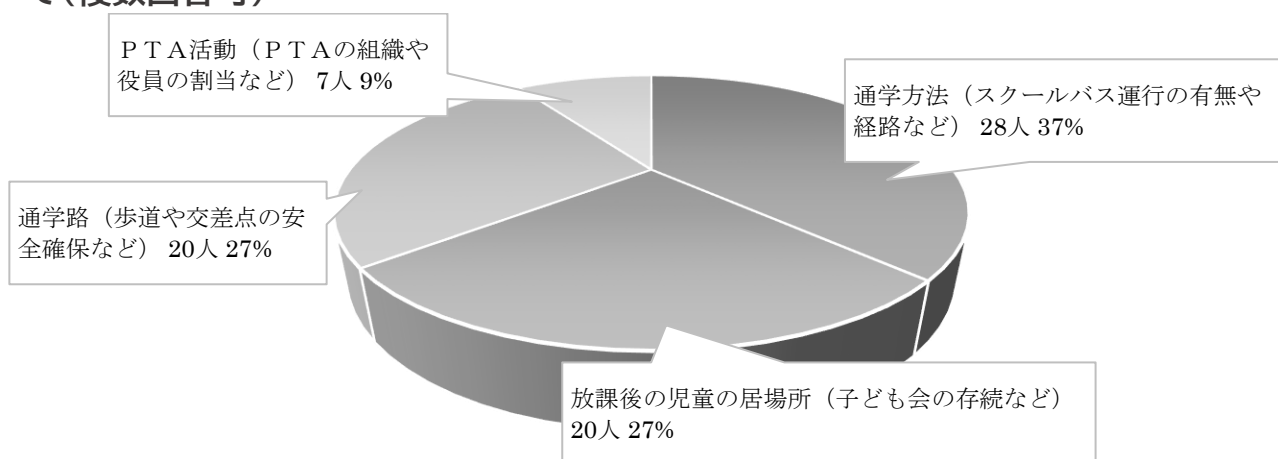
「将来的には統合するべきだが、複式学級になるまでは現状のままでよい」を選んだ理由

- ・複式学級になるほどの児童数では集団生活を学ぶには少なすぎるので仕方がない。
- ・少人数のままでも良い点があるのかなと思ったので。

「できるだけ速やかに統合するのがよい」を選んだ理由

- ・少ない人数のコミュニティで問題が生じた時の対応等を考慮して。
- ・数年後に複式学級になる予定なら、速やかに統合の準備を進めない間に合わない。

問 仮に、浜黒崎小学校が大広田小学校に統合することとなった場合、心配なことについて(複数回答可)



※アンケート結果の全文は市ホームページをご覧ください。

◆問い合わせ先(当協議会の事務局)◆

富山市教育委員会事務局 学校再編推進課(担当:高岡・春田・村石)

○所在 富山市新桜町6番15号 Toyama Sakuraビル8階

○電話 076-443-2241 ○FAX 076-443-2069

○E-mail gakkousaihen@city.toyama.lg.jp

※本協議会の模様は市ホームページ(右記QRコード)にて公開しています。



協議会の内容はこちらから